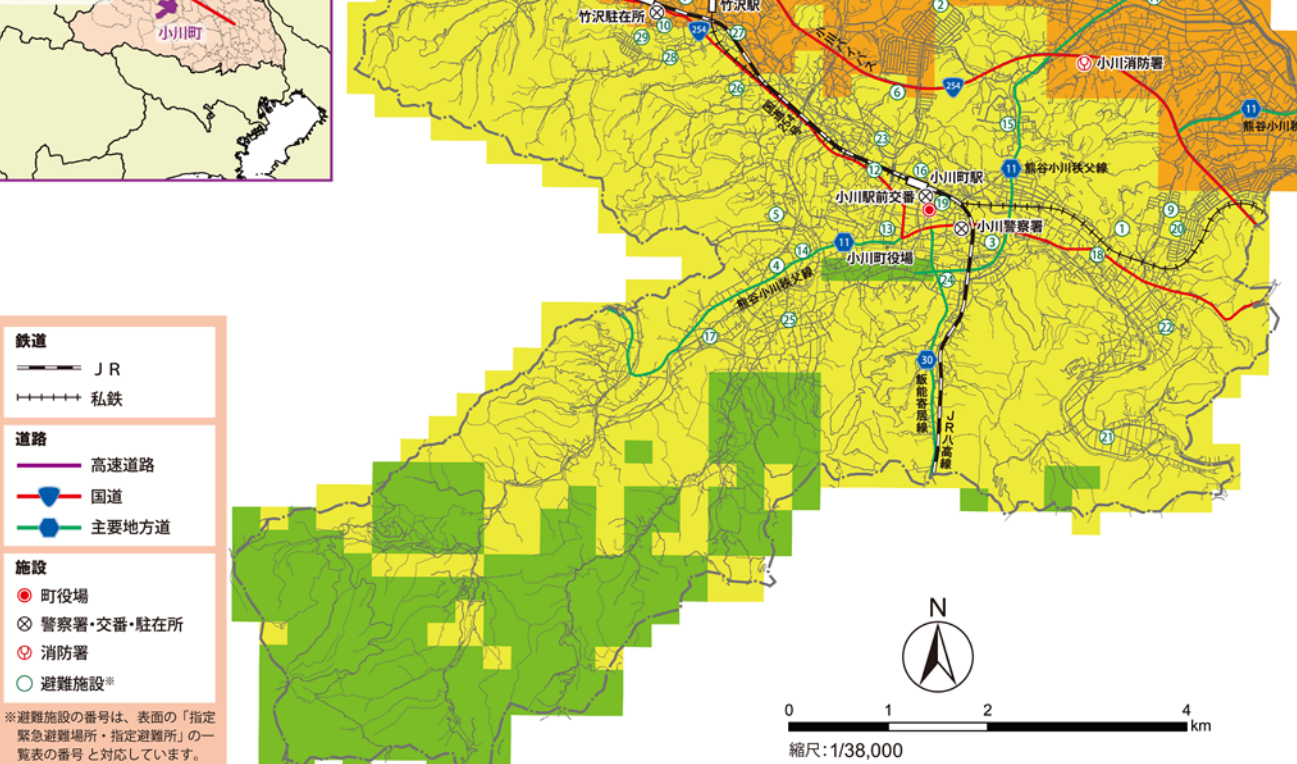


揺れやすさマップ

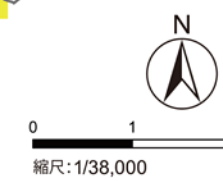
このマップは、関東平野北西縁断層帯地震*が発生した場合の震度分布を250mメッシュ単位で表したものです。震度とは、地震による揺れの程度を表す指標です。

※平成24年度・25年度に埼玉県が行った地震被害想定調査において、小川町の被害が最も大きくなる地震であり、地震の規模を示すマグニチュードは8.1とされています。

関東平野北西縁断層帯地震 マグニチュード8.1



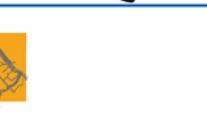
- 鉄道**
- JR
 - 私鉄
- 道路**
- 高速道路
 - 国道
 - 主要地方道
- 施設**
- 町役場
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署
 - 避難施設*
- *避難施設の番号は、表面の「指定緊急避難場所・指定避難所」の一覧表の番号と対応しています。



震度階級

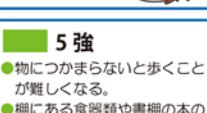
6強

- 立っていられず、はわないと動けない。
- 揺れにほんろうされ、飛ばされることもある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がよく出る。
- 補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。



6弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
- ドアが開かなくなることもある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。



5強

- 物につかまらなさと歩くことが難しくなる。
- 棚にある食器類や書棚の本の多くが落ちる。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。
- 自動車の運転が困難となり、停止する車もある。



土砂災害の種類と特徴

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



傾斜度が30度以上である土地が崩壊する自然現象です。大雨や地震などの影響により発生します。崩れた土砂は、斜面の高さの2〜3倍も離れた距離まで届くことがあります。突然起き、スピードが速いので、危険を感じたらすばやく避難することが大切です。

前兆現象

- 小石がバラバラ落ちてくる
- 斜面にひび割れができる
- 斜面から濁った水が湧き出る
- 木が揺れたり傾いたりする

土石流



山腹が崩壊して生じた土石等または渓流の土石等が水と一体となって流下する自然現象です。土石流は時速20kmから40kmと、自動車並みのスピードで、あっという間に辺りの樹木、家や畑をつぶして押し流してしまいます。

前兆現象

- 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする
- 川や沢の流れが濁り、木が流れてくる
- 山鳴りや、異常な臭いがする
- 地鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川や沢の水が減る

地すべり



土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象またはこれに伴って移動する自然現象です。大雨の時や融雪期には一気に起こります。一度に広範囲で発生するため、住宅、道路、鉄道などに大きな被害を及ぼします。

前兆現象

- 池の水が濁ったり減ったりする
- 地面にひび割れや段差ができる
- 山の木がザワザワする
- 木の根が裂ける音がする
- 木の根が切れる音がする
- 地鳴りや山鳴りがする
- 湧き水が増える

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

がけ崩れ等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域。特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

がけ崩れ等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

地震時の対応

地震が発生したら

揺れを感じたら身近にあるもので頭を保護し、倒れてくるもの等から「身の安全を確保！」

室内にいるときは

- 頭を保護し、転倒・落下物から危険がない場所に移動する！
- 割れたガラスなどに注意！ 靴かスリッパを履く！
- 戸を開けて出口を確認！
- あわてて外へ飛び出さない！

屋外にいるときは

- 屋外では落下物に注意！
- ブロック塀など倒れやすいものには近づかない！
- 車は緩やかに減速し、道路左側に寄せて停車！
- 緊急地震速報が発表されたら、身の安全を確保しましょう！
- キーはそのまま！

揺れがおさまったら

消防が到着するまで、隣近所と協力しながらバケツリレーなどで延焼防止につとめよう。

一人暮らしの高齢者世帯・要配慮者のいる世帯など、積極的に声をかけるようにつとめよう。

周囲に応援を呼びかけ、できるだけ複数で救出しよう。

家族の安否を確認

災害用伝言ダイヤル「171」

自分の安否を家族や知人に伝達する、または、家族や知人の安否を確認することができます。

伝言の録音方法

1. 録音ダイヤル「171」にダイヤル

2. 録音ダイヤル「171」にダイヤル

★電話番号（市外局番から）

★電話番号（市外局番から）

被災地の方

- 自宅の電話番号
- 連絡を取りたい被災地の方の電話番号

被災地以外の方

- 連絡を取りたい被災地の方の電話番号
- 連絡を取りたい被災地の方の電話番号

体験利用提供日

- ・毎月1日、15日・正月3日
- ・防災週間（8月30日～9月5日）
- ・防災ボランティア週間（1月15日～1月21日）

わが家の安全対策

家具の安全対策

- 落ちる危険のあるものは棚の上に置かない**
割れやすいものや重いものを棚の上に置かないようにしましょう。
- ガラスには飛散防止対策を**
戸棚のガラスや窓ガラスには飛散防止フィルムを貼ろう。
- 家具は金具で固定しよう**
家具は、転倒防止のためL字金具で壁に固定しよう。また、観音開きの扉の食器棚等には開放防止金具を取り付けよう。
- 避難口には物を置かない**
出入り口付近には、物を置かないようにしましょう。

家具転倒防止器具設置の助成制度

地震対策の一環として、家具転倒による被害を未然に防ぐため、住宅の寝室・居間・台所等にある家具について、転倒防止器具設置費の助成を行っています。

自己負担額	なし
対象者	● 65歳以上のひとり暮らしの世帯 ● 65歳以上の方のみの世帯 ● 障害者手帳の交付を受けている方がいる世帯
助成方法	● 固定できるのは、家具3台まで ※壁の形状により、取付けできない場合あり
設置方法	● L型金具を使用して家具と壁を直接固定する方法に限る
留意事項	● 補強材等を使用すれば取付けが可能となる場合は、事前に説明のうえ、別途費用がかかる場合がある。
申込方法	● 小川町役場 防災地域支援課 電話：0493-72-1221

自己負担額が必要となりますが、他の補助制度もあります。

- 高齢者世帯等の家具転倒防止器具購入補助制度
- 埼玉県家具固定サポーター登録制度を活用した設置助成金支給制度

防災地域支援課（役場2階）へお問合せください。
電話：0493-72-1221

非常持出品・備蓄品

非常持出品 避難時に持ち出せる必要最低限のもの。

貴重品

- 現金（小銭も必要）
- 預貯金通帳、印鑑
- 免許証
- 保険証

食料

- 飲料水（1人1リットル程）
- 缶詰
- 乾パン

医薬品

- お薬手帳
- 常備薬
- ばんそうこ
- マスク
- 包帯

生活用品

- 着替え
- 軍手
- タオル
- レインコート
- 毛布
- ティッシュペーパー
- ウェットティッシュ
- 乳児用品

道具類

- ライター
- マッチ
- 懐中電灯
- 乾電池
- 携帯ラジオ
- 携帯電話
- 缶切り
- ヘルメット
- ロープ

備蓄品 救援物資が届くまでの間、自足するためのもの。

- 飲料水（1人1日3リットル）
- 卓上コンロ、ガスボンベ
- 非常用水ポリタンク（飲料水や生活用水）
- レトルト食品
- ポリ袋

水や食料は最低でも3日は用意しておきましょう。
定期的な賞味期限の確認をしましょう。

土砂災害からの避難

日ごろの確認

自宅周辺の土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を確認しましょう。

指定緊急避難場所・指定避難所を確認しましょう。

家族で避難経路について話し合いましょう。

避難の心得

雨が強くなってきたら、気象情報を確認しましょう。市町村単位で発表される土砂災害警戒情報は、町が発令する避難勧告等の判断基準となりますので特に重要な情報です。

避難のポイント 土砂災害は、いつ起きるか予測が困難な災害です。気象情報や避難情報などから早めの避難を心がけましょう！

指定緊急避難場所への避難が困難な場合は、土砂災害の危険がある場所から少しでも離れた丈夫な建物や自宅の2階以上へ避難しましょう。

要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児、外国人等）の避難には、地域の人の協力が必要です。

土砂災害警戒情報とは

大雨警報が発表されている状況で、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに、埼玉県と熊谷地方気象台が共同で発表するものです。

大雨警報

土砂災害警戒情報

危険な状況を見いたら、ご連絡ください

- 小川町役場 0493-72-1221
- 小川消防署 0493-72-3565
- 小川警察署 0493-74-0110

警戒レベルと避難・防災気象情報

警戒レベル	住民がとるべき行動	住民に避難行動を促す情報
高	既に災害が発生している状況である、命を守るための最善の行動をとる。	災害発生情報 ※可能な範囲で発令
5	災害が発生するおそれ極めて高い状況等となり、近隣の安全な場所への避難や建物内より安全な部屋への移動等の緊急の避難を促す。	避難指示（緊急） ※緊急的又は重なる避難を促す場合に発令
4	指定緊急避難場所等への立ち退き避難を基本とする避難行動をとる。	避難勧告 土砂災害警戒情報
3	高齢者等は立ち退き避難する。その他の者は立ち退き避難の準備をし、自発的に避難する。	避難準備・高齢者等避難開始
2	避難に備え、自らの避難行動を確認する。	大雨注意報・洪水注意報
低	災害への心構えを高める。	警戒レベルの可能性

避難情報と情報の入手先

情報の入手先

● おがわ情報メール

防災の情報をあらかじめ登録した方に電子メールで配信します。

◆登録方法

- ① 下記の仮登録用メールアドレスへ空メールを送信してください。（携帯電話、スマートフォン、パソコンから登録できます。）

【仮登録用メールアドレス】

ogawatown.1221@yb74.asp.cuenote.jp

QRコード

※迷惑メール防止機能や受信制限の設定を行っている場合は、空メール送信前に「ogawa-mail@town.saitama-ogawa.jp」を受信できるように設定してください。

- ② 仮登録完了メールが返信されますので、本文のURLをクリックして本登録フォームに進みます。
- ③ 登録フォームに氏名を入力とお住まいの地域、欲しい情報を選択していただき、「登録」ボタンを押下してください。「ご登録ありがとうございました。」という画面が表示されます。 ※欲しい情報は、「1. 防災・防犯 2. 観光・イベント 3. 各課からのお知らせ」を自由に選択することができます。なお、避難所開設等の防災情報については、「1. 防災・防犯」を必ず選択してください。
- ④ 登録完了メールが届き、手続き完了です。（注意）折りたたみ式携帯電話をお使いの場合、登録画面が正しく表示されないことがあります。その際は、防災地域支援課（役場2階）までご連絡ください。

● 埼玉県防災情報メール

登録された方の携帯電話等に、防災に関する以下の情報をメールでお知らせします。

- ・気象警報、注意報
- ・土砂災害警戒情報
- ・避難情報
- ・避難所開設情報

埼玉県防災情報メール 検索

QRコード

● 小川町「防災行政無線」

防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます。埼玉県内なら携帯電話でもご利用できます。固定電話からは市外局番 0493 の地域限定です。

自動音声応答システム（通話料無料） 0800-800-9744

● 熊谷地方気象台ホームページ

熊谷地方気象台のホームページからは、台風、大雨、洪水などに関する気象警報・注意報、土砂災害警戒情報、レーダー・ナウキャスト（雨雲の動き）が確認できます。

- ・気象警報、注意報
- ・土砂災害警戒情報
- ・レーダー・ナウキャスト（雨雲の動き）
- ・洪水警報の危険度分布 など

熊谷地方気象台 検索

QRコード